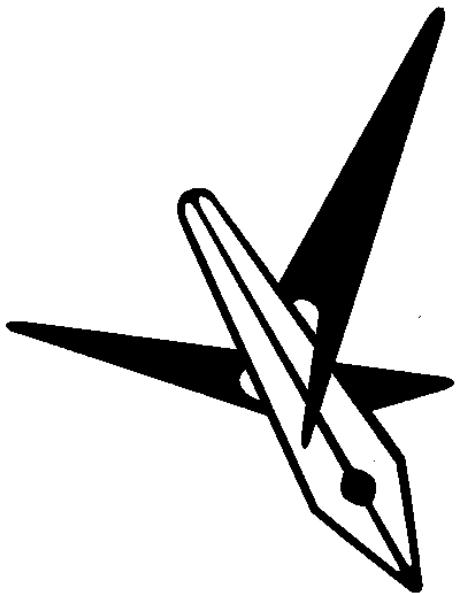


# 校 章



中心部を斜めに配置したペンは、「書き」の状態をあらわし、それを静かなる動きを強調し、それに「学び」を意味させました。その「学び」が個々の児童に潜む多くのすばらしい可能性を発展させる原動力となることを期待しながら、左右に鋭角上の形を連ね、それに羽ばたきを象徴させ、「学び」によってそれぞれの豊かな方向を目あてに生生発展していくことに祈りをこめて全体を統一している。

元金武中学校教諭 石嶺伝郎 氏 解説

## 教育目標

- ◎くじけず最後までやりぬく子（金武魂）
- ◎進取の気象と不撓不屈

一、すすんで学習し深く考える子

一、思いやりがあり、仲良くできる子

一、じょうぶで明るい子